

消臭袋で気になる臭いを低減!



災害用携帯
トイレ
15年保存



備えて安心

モラスマイ



ココがポイント

- ・水なしでトイレが使えます。災害時に最適。
- ・消臭袋を採用。気になる臭いを低減します。
- ・使用後のトイレゴミは可燃ごみで廃棄できます。
- ・既存の便器にトイレ袋を設置するだけで使えます。
- ・国産凝固剤で排泄物をすばやくゲル化します。
- ・1週間の備蓄に適した内容量 (トイレ 100 回分)※

※100 回分の場合

備えて安心 モラスマイ 100 回分



- ・凝固剤 100 包 (吸水ポリマー)
- ・トイレ袋 100 枚 (45L 黒ポリ袋)
- ・消臭袋 10 枚 (45L 半透明緑ポリ袋)
- ・説明書

希望小売価格

オープン価格

車載用・防災啓発用に最適 モラスマイ 1 回分

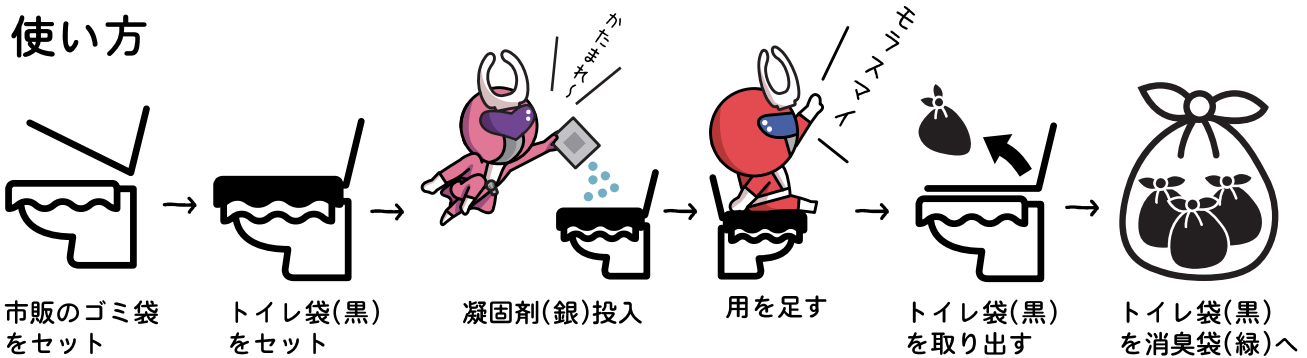


- ・凝固剤 1 包 (吸水ポリマー)
- ・トイレ袋 1 枚 (45L 黒ポリ袋)
- ・説明書

希望小売価格

オープン価格

使い方



その他、おすすめ商品はこちら!

PC・スマートフォンから
<https://nikko.bunguclub.co.jp/product/>

日興商会おすすめ商品一覧 検索



最新情報をお届け! ⇒ ⇒ ⇒
メルマガ登録はこちら!

<https://nikko.smktg.jp/public/application/add/37>



NIKKO 創オフィス・拡コミュニケーション

株式会社 日興商会



本 社 ● 〒660-0892 尼崎市東難波町5丁目10番30号 Tel.06・6487・1425 Fax.06・6487・1429

営業一課 ●06・6487・1431
営業二課 ●06・6487・1434
営業三課 ●06・6487・1440
技術サービス課 ●06・6487・1442
大阪北支店 ●06・6330・7321

大阪中央支店 ●06・4397・3211
大阪西支店 ●06・6555・9966
大阪東支店 ●06・6743・0380
八尾支店 ●072・922・3825
堺支店 ●072・221・5353

高槻支店 ●072・675・5631
京都支店 ●075・643・4550
滋賀支店 ●077・553・9311
神戸支店 ●078・881・2451

神戸西支店 ●078・578・5931
加古川支店 ●079・432・8881
姫路支店 ●079・235・5888
東京支店 ●03・3621・1331

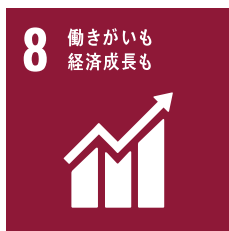
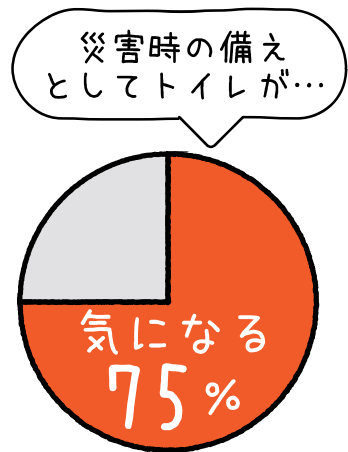
品川支店 ●03・3492・5010
名古屋支店 ●052・364・9155
広島支店 ●082・273・2090
鳥取営業所 ●0857・52・5211

防災の専門家が自ら試して作った 災害用トイレの決定版です。



被災経験者の75% がトイレ問題を重要視 しています。(※1)

(※1) 出典：『地区防災計画学会誌』第24号（2022年8月刊）
澤田雅浩（兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授）論文より



防災に取り組みながら 社会貢献 (SDGs) も！

「備えて安心 モラスマイ」はSDGs17の目標のうち、6番目の目標である「安全な水とトイレを世界中に」に非常時も貢献できるのはもちろん、製造工程の一部をコロナ禍で打撃をうけた障がい者福祉事業所に発注、さらに事業所を運営する福祉団体の運営を支援する事業スキームを採用しました。したがって「モラスマイ」をお求めいただくことで地域の障がい当事者の働きがいにも貢献できるという仕組みです。

使用上のご注意 本製品は子供の手の届かないところに保管してください。/ 本製品は高温多湿及び直射日光を避けて保管してください。/ 介護用、災害用、アウトドアなど多様な目的に利用できますが、用便以外には使用しないでください。/ トイレ袋はとがったものに触れたり、踏みつぶしたりして破裂しないよう注意してください。また発酵ガスにより袋の圧力が上がらないよう、余裕を持たせて閉じてください。/ お子様などトイレに支援が必要な方が使用する場合には保護者など支援者が介助することを検討してください。/ トイレ袋には便・尿以外のものを入れないでください。消毒液や消臭剤を投入すると凝固剤が固まらなくなることがあります。/ 凝固剤は使用前・使用後に関係なく排水に流さないでください。管内で凝固し下水管が詰まります。/ 消臭袋を使用しても若干の臭いを感じる場合があります。使用後のトイレ袋は風通しの良いところで保管し、洗濯物を近くで干さないでください。/ 凝固剤が皮膚に付着した場合は、水できれいに洗い流してください。/ 本品の構成物はいずれも食用ではありません。食べないでください。/ 万が一口や目に入った場合は流水できれいに洗い流し、医師の診断を受けてください。/ 地域ごとのゴミ廃棄ルールに従って使用済みのトイレ袋を廃棄してください。災害の規模によっては廃棄ルールが臨時に変更されることがあります。